

**12月20日(水) 14:00-17:30 ルーム8**  
**「うめきた IdentityAcademy」 TimeTable 詳細**

**14:00-14:30**

『アイデンティティのつくり方 ～Identity Academy の活動とビジョン～』

東京で2020年に設立された Identity Academy は「金融のリスクマネジメント思考を駆使してこれからの意思決定をデザインする学校」をコンセプトに掲げ、これまで150人を超える卒業生たちと共にまったく新しい実践的教育コミュニティを形成してきた。そこでは単なる受講者同士という枠を超え、卒業生たちで新しいスタートアップを始める者もいれば、企業に属しながら知見をシェアする者もいる。本プログラムでは来年夏、ここ、うめきたで始まる「うめきた×IA」構想について、コミュニティから生まれるイノベーションの可能性という観点から徹底的に深ぼっていく。

登壇者①：森山博暢 Identity Academy 代表理事

登壇者②：各務太郎 Identity Academy 理事

登壇者③：各務茂夫 東京大学大学院工学系研究科教授、産学協創推進本部副本部長  
一般社団法人日本ベンチャー学会会長

**14:30-16:30**

『Z世代が考える都市の新しい付加価値とは ～Identity Academy の学生によるアイデアプレゼンテーション～』

文系/理系/芸術系の境界を越えて集まる Identity Academy の総勢約30名の学生たちによる公開アイデアプレゼンテーション。「うめきた」という都市に隠れる課題を浮き彫りにし、学生それぞれの専門性を活用したイノベーションアイデアを発表していく。

**16:30-17:30**

『イノベティブな都市のつくり方 ～コミュニティが醸成する「居心地の良さ」とは～』

うめきた2期開発の経緯や都市計画的な特徴を改めて俯瞰すると同時に、都市のアイデンティティを醸成するコミュニティ形成の重要性について、グラングリーン大阪の開発担当者と、Z世代向けに金融工学の視点から意思決定の方法論を教える Identity Academy が徹底的に語る。果たして「居心地の良さ」と「イノベーション」の関係性とはなんなのだろうか。

登壇者①：佐々木一洋 一般社団法人コ・クリエーションジェネレーター

登壇者②：森山博暢 Identity Academy 代表理事

登壇者③：各務太郎 Identity Academy 理事